年金受給権者が金融機関（口座番号）を変更するときの記載例

（様式第61号）

新制度・旧制度共通(R02.12)

処理コード	
９４４２	０１

農業者年金受給権者
金融機関（口座番号）変更届

（注）年金証書の記号番号の最初の数字が「1」は経営移譲年金、「2」は農業者老齢年金、「3」は特例農業者老齢年金、「4」は新農業者老齢年金、「5」は特例付加年金となっています。

（1）		年金種別	（記号）（番号）
51	経営移譲年金の年金証書の記号番号	1	1 2 3 4 5 0 1 2 3 4 5
52	農業者老齢年金の年金証書の記号番号	②	
53	特例農業者老齢年金の年金証書の記号番号	3	
71	新農業者老齢年金の年金証書の記号番号	④	
72	特例付加年金の年金証書の記号番号	5	

※よく読んで、変更を希望する年金種別記号番号を必ず○で囲んでください。

（2）（フリガナ）	ノウネン	タロウ	（3）	年　月　日
氏　名	（氏）農年	（名）太郎	生年月日	大正 1 昭和 ② 平成 3 2 5 0 4 0 1

該当する元号及び数字を○で囲み、生年月日が1桁の場合は前に0を記入すること。

10・11

（4）（フリガナ）	〒 105 — 8010　トウキョウト ミナトクニシシンバシ 1チョウメ6バン21ゴウ
届者の住所	東京 [✓ 都] 道 府 県　港区西新橋 1丁目6番21号

ケン・グン・マチ番地等（数字）を正確に記入すること。

念のため、1か2のどちらかに○をしてください。

（5） 対象記号番号	1.　記入した年金証書の番号の年金のみ変更する。 ②　記入していない年金証書の番号の年金も含めてすべて変更する。

JAを希望した場合、JAで金融機関共同コードを記入すること。なお、口座番号のみ変更する場合も必ず記入すること。

（6） 変更後の希望する振込金融機関	JA・銀行等	1	※金融機関共同コード 9 9 9 9 0 0 1	口座番号 0 0 0 1 2 3 4
		（フリガナ）	ノウネン	トラノモン
			農年　[✓ ・農協]・銀行・信漁 ・信金・信組・労金	虎ノ門　・本所・支所・出張所 ・本店[✓ ・支店]・店

（7）口座番号等確認欄
（どちらかにチェックしてください）

・ご自身が通帳等の写しを添付しました □

・金融機関担当者において確認しました □

口座番号を正確に数字で7桁を記入すること（右つめとし、7桁未満の場合には、前に「0」を記入すること）。

いずれかにチェックをすること。

（注）年金証書が添付されているか確認し、添付されていない場合は、届出者に提出を求めること。年金証書は、年金証書の記号番号、生年月日を確認した後、受給権者に返すこと（基金には送付しないこと）。

20

（8） 提出年月日 （JA受付年月日）	令和 4	年　月　日 0 1 0 5 0 1

（注意）

1　この届書は裏面の記入方法をよく読んで、黒のボールペンで記入してください。

2　「JA・銀行等の名称」、「本・支店（所）名」、「口座番号」を記入し、その確認行為として、請求者ご自身において指定口座の通帳の写し（口座番号等が記載されている箇所）の添付、または金融機関担当者において窓口での確認の、いずれかにチェックをしてください。

3　年金証書記号番号（12桁）の1桁目は年金種別の番号です。該当する番号に○をし、年金種別番号以下の11桁を記入してください。

届出書を受け付けたJAの農林漁業団体統一コードを記入すること（JAが記入。なお、市区町村の取扱いのところは、種別を「6」として当該市区町村の都道府県・市区町村コードを記入すること）。

※JA記入欄	農林漁業団体統一コード				※受付印	
	種別	都道府県	団体コード	支所コード		
	0	3 5	4 5 0	0 0 1		
	TEL　–　–　—					

×基金記入欄		×受付印	